

# 上部消化管経鼻内視鏡検査の説明・問診

I D \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 様 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 生

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ :

1. 上部消化管経鼻内視鏡検査とは、口から内視鏡を挿入するかわりに、直径約5mmの細い内視鏡を鼻から挿入し、食道・胃・十二指腸の中を観察して診断する方法です。必要があれば、検査中に以下の事を行います。

- 1) 組織の検査を行うため、粘膜の一部を鉗子でつまみ採ります(生検)。
- 2) 病変を明らかにするために、色素を散布します。
- 3) 出血が見られたときは、止血を行うことがあります。

2. 経鼻内視鏡検査には、まれですが、以下の合併症があります。

- 1) 内視鏡がこすれてできる傷からのわずかな出血。
- 2) 生検による出血。
- 3) 鼻出血。
- 4) 前処置の薬剤によるアレルギー(発疹、血圧低下など)。
- 5) 治療中の病気(脳梗塞、心臓病など)の悪化。

以上の症状が起きたときは、速やかに処置します。また、鼻腔が狭いために内視鏡が挿入できないことがあり、この場合、無理をせず経鼻内視鏡を口から挿入して検査します。

## 3. 問診

- ① 胃カメラをした事がありますか 当院・他院・検診 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月頃 □・右・左・いいえ
- ② 血液を固まりにくくする薬を内服していますか(はい \_\_\_\_\_ ) ・いいえ
- ③ 出血しやすい体質ですか ・はい ・いいえ
- ④ アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎、鼻骨骨折の既往はありますか ・はい ・いいえ
- ⑤ 喉の麻酔薬にアレルギーはありますか ・はい ・いいえ  
(歯科の麻酔で具合が悪くなったことなど)
- ⑥ 義歯はありますか ・はい ・いいえ
- ⑦ 既往歴 ピロリ菌除菌後、ポリープ、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃がん術後 胃検診受けない、胃検診で要精査、慢性胃炎、逆流性食道炎 胃がん術後  
気になる症状:胃痛・胸やけ・嘔吐・体重減少・その他( \_\_\_\_\_ ) ・はい ・いいえ
- ⑧ B、C型肝炎と言われた事がありますか ・はい( B ・ C ) ・いいえ

当院前回検査日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 □・右・左 所見

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 □・右・左 所見

血圧 \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

緊急連絡先:氏名 \_\_\_\_\_ (続柄: \_\_\_\_\_ ) 電話番号 \_\_\_\_\_